

年度	研究代表者	所属	研究種目	研 究 課 題
令和7年度	石 貫 文子	商学部 教授	基盤研究(C) (一般)	オンライン国際協働を通じた英語学習者オートノミーの発達メカニズムの解明
	市原 猛志	商学部 准教授	基盤研究(C) (一般)	近代構造物における水硬性素材の数値的特徴に関する研究
	猪股 健太郎	商学部 准教授	基盤研究(C) (一般)	経験価値の期待を高めるエピソード的未来思考に関する基礎的検討
	坂上 智哉	経済学部 教授	基盤研究(C) (一般)	公的年金制度の持続可能性:国民年金と厚生年金の財政統合の理論とシミュレーション
	松本 勝明	社会福祉学部 教授	基盤研究(C) (一般)	介護保障制度の人材面での持続可能性の確保に関する日独比較研究
	山西 裕美	社会福祉学部 教授	基盤研究(C) (一般)	東アジア福祉国家の外国人母子家庭に対する当事者組織による支援についての国際比較研究
	小山 明日香	社会福祉学部 准教授	基盤研究(C) (一般)	ピアメンターと専門職による若者向け包括的自殺のゲートキーパー育成プログラムの開発
	本吉 菜つみ	社会福祉学部 講師	基盤研究(C) (一般)	障害児の兄弟姉妹の親子関係及び援助要請行動に着目した親子関係支援プログラムの開発
	高峰 武	水俣学研究センター 特別研究員	基盤研究(C) (一般)	地域と司法 水俣病事件を例に
	田中 悠介	経済学部 講師	若手研究	心理実験的手法による言語理解時の他者視点取得を促進する言語的要因の解明
	金 美連	外国語学部 准教授	若手研究	外国人生徒のキャリア教育に関する日韓比較研究:多機関連携による公教育の新たな試み
	高橋 春人	外国語学部 講師	若手研究	中期朝鮮語および近世朝鮮語の用言語尾‘-ncira’および‘-rcira’の研究
	吉崎 雅浩	商学部 講師	若手研究	組織における不本意な在職者のマネジメント
	岡村 忠生	会計専門職 教授	基盤研究(B) 一般	二酸化炭素除去技術の進歩を活かすカーボンプライシングのあり方とその法的規律
	仁科 伸子	社会福祉学部 教授	基盤研究(B) 一般	人口減少社会における社会的企業による雇用とエンパワメントに関する社会福祉学的研究
	佐藤 加寿子	経済学部 教授	基盤研究(C) (一般)	アメリカにおけるローカルフードシステムの狙い手農場を支える制度・組織に関する研究
	宮崎 麻美□	経済学部 准教授	基盤研究(C) 一般	地球環境交渉におけるスイスと日本:水俣条約とストックホルム条約の制度間相互作用
	坂田 直樹	外国語学部 准教授	基盤研究(C) 一般	日英コーパス分析と実証実験の実施による英語学習項目優先度設定への試み
	木下 祥一	外国語学部 講師	基盤研究(C)	社会科授業におけるバーチャル技術を導入した「デジタル」に関する理論的・実践的研究
	田尻 雅美	水俣学研究センター 特別研究員	基盤研究(C)	胎児性水俣病の疾病と生活被害の実態に関する実証的研究
	佐川 宏迪	商学部 講師	若手研究	高校全入時代の定時制高校の役割:「包摂」の歴史社会学的研究
	水野 真実	商学部 講師	若手研究	管理会計システムの導入・連携が医療従事者に及ぼす影響と有効性に関する実証研究
	須崎 清剛	商学部 講師	若手研究	葉層付き空間上の各葉拡散過程の確率解析的研究
	馬場 智大	経済学部 准教授	若手研究	特殊詐欺における共犯論上の諸問題の解明:共謀による「危険増加」の視点から
	宮川 幸奈	経済学部 准教授	若手研究	自然主義的な教育哲学の探索と開拓
	デイビッド・オストマン	外国語学部 准教授	若手研究	Developing Intercultural Competence through Empathy:Construction of a Video Interview Resource of Japanese Immigrants
	田中 晶子	外国語学部 助教	スタート支援	日本人小・中学生の英語学習者の情意・行動・認知面に及ぼす親への影響への検証
	井上 ゆかり	水俣学研究センター 特別研究員	データベース	水俣学研究文献データベース